

Rachel Podger Triphony Hall

15TH ANNIVERSARY
SUMIDA
TRIPHONY
HALL
SINCE 1997

J.S. BACH

Festival 2012

レイチェル・ポッジャー

《 トリフォニーホール・
バッハ・フェスティバル2012 》

全7公演

バロック・ヴァイオリンの最高峰 ポッジャーが、
自身のアンサンブルを率いて贈るバッハ究極の17曲。
瑞々しくあふれる生命力、清新な音の息吹にふれる2日間。

【演奏曲目】 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲
ヴァイオリン協奏曲(計5曲)、チェンバロ協奏曲二短調
無伴奏チェロ組曲第1~3番、ゴルトベルク変奏曲 他

2012.2.18 [土]

コンサート I [ソロ]	11:00
コンサート II [ソロ] 小ホール	13:30
コンサート III [ソロ]	15:30
コンサート IV [コンチェルト]	18:30

2012.2.19 [日]

コンサート V [ソロ]	11:00
コンサート VI [ソロ] 小ホール	13:30
コンサート VII [コンチェルト]	15:30

Brecon Baroque [Ensemble]

Diego Ariz [Cembalo]



Rachel Podger [Violin]

ご予約・お問合せ ●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

すみだトリフォニーホール

Rachel Podger Triphony Hall
J.S. BACH

レイチェル・ポッジャー Festival 2012

《トリフォニーホール・バッハ・フェスティバル2012》

名手たちが綴る^{すい}バッハの粹

艶やかな音色と、音楽の細かな陰影まで語り尽くす豊かな表現力。そんなバロック・ヴァイオリンの持つ魅力を、真の意味で最大限に発揮できる数少ない奏者の1人が、レイチェル・ポッジャーだ。初期バロックから古典派に至るレパートリーを時代ごとに弾き分け、イングリッシュ・コンサートやエイジ・オブ・エンライトメントなど先駆的存在のアンサンブルでコンミスを務める一方、ソリストとしても大活躍。古楽界のみならず、今やクラシック界全体が注目するヴァイオリニストと言えよう。

そんなポッジャーと1739年製の愛器ペザリニウスによって、無伴奏ヴァイオリンのための全6作品が披露されるのをはじめ、手兵ブレコン・バロックを伴ってのヴァイオリン協奏曲集や、無伴奏チェロ組曲からの3曲、ゴルトベルク変奏曲など、まさに大バッハの器楽曲のエッセンスと言うべき佳品を集めたコンサート・シリーズが開催されるというのだから、日本の演奏史に残る出来事と言っても決して過言ではない。

ポッジャーのステージに触れるたび印象に残るのは、しなやかなボウイングだ。弾き伸ばした長い音符のフォルムのなまめかしさ、細かいフレーズでひとつひとつの音に意味をもたせる丁寧なアプローチ。彼女の無伴奏や協奏曲のソロを体感すれば、誰にも真似のできぬ美音削りの秘密に近付けるかも知れない。そして、無伴奏は2002年に発表した録音が未だ高い評価を得ているだけに、10年を経て、どのような深化を遂げているかが楽しみ。共演のブレコン・バロックは2007年結成の若いアンサンブルだが、ポッジャーとのバッハ協奏曲集の録音は驚異的なセールスを記録。その瑞々しいサウンドに直に触れるチャンスが、これほど早く訪れようとは。

そして、2夜にわたって、ゴルトベルクを弾くディエゴ・アレスはスペイン出身、バッハや祖国の先達ソレルの音楽を通じ、チェンバロへの先入観を覆す鮮烈な音楽創りで聴衆を沸かせている俊英。一見、物静かに見えて、鍵盤の前に座ると実にスリリングかつ饒舌な人物へと変貌する。そんな彼の弾くゴルトベルクだけに、きっと一筋縄でゆかぬものとなるはず。一方、チェロ組曲を披露するアリソン・マクギリヴレイも、アカデミー・オブ・エンシェント・ミュージックで主要メンバーとして活躍、イングリッシュ・コンサートでは首席を務め、数々の名演を聴かせてきた手練だ。

しかも、これら全7ステージが、わずか2日間のうちに凝縮されるという濃密さ。バッハ好きや古楽愛好者はもちろんのこと、普段は敬遠されている向きにも、その魅力を知る絶好の機会となろう。

(寺西 肇/音楽ジャーナリスト)

2012.2.18 [土]

I コンサートI [ソロ] 大ホール
11:00開演/10:30開場

無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト短調 BWV1001
無伴奏チェロ組曲第3番 八長調 BWV1009
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番 口短調 BWV1002
♥レイチェル・ポッジャー[ヴァイオリン]
◆アリソン・マクギリヴレイ[チェロ]

II コンサートII [ソロ] 小ホール
13:30開演/13:00開場

トリフォニーホール《ゴルトベルク変奏曲》2012
ゴルトベルク変奏曲 ト長調 BWV988
♣ディエゴ・アレス[チェンバロ]

III コンサートIII [ソロ] 大ホール
15:30開演/15:00開場

無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調 BWV1003
無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004
♥レイチェル・ポッジャー[ヴァイオリン]
◆アリソン・マクギリヴレイ[チェロ]

IV コンサートIV [コンチェルト] 大ホール
18:30開演/18:00開場

ヴァイオリン協奏曲 イ短調 BWV1041
チェンバロ協奏曲 二短調 BWV1054
ヴァイオリン協奏曲 イ長調 BWV1055
♥レイチェル・ポッジャー[ヴァイオリン・指揮]
★ブレコン・バロック[アンサンブル]
◆マルチン・スフィオントケヴィッチ[チェンバロ]

2012.2.19 [日]

V コンサートV [ソロ] 大ホール
11:00開演/10:30開場

無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 八長調 BWV1005
無伴奏チェロ組曲第2番 二短調 BWV1008
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第3番 ホ長調 BWV1006
♥レイチェル・ポッジャー[ヴァイオリン]
◆アリソン・マクギリヴレイ[チェロ]

VI コンサートVI [ソロ] 小ホール
13:30開演/13:00開場

トリフォニーホール《ゴルトベルク変奏曲》2012
ゴルトベルク変奏曲 ト長調 BWV988
♣ディエゴ・アレス[チェンバロ]

VII コンサートVII [コンチェルト] 大ホール
15:30開演/15:00開場

ヴァイオリン協奏曲 ト短調 BWV1056
ヴァイオリン協奏曲 二長調 BWV1053
テレマン/3つのヴァイオリンのための協奏曲 へ長調 TWV53:F1*
ヴァイオリン協奏曲 ホ長調 BWV1042
♥レイチェル・ポッジャー[ヴァイオリン・指揮]
★ブレコン・バロック[アンサンブル]
ボヤン・チチッチ[第2ヴァイオリン]* / ヨハネス・ブラムソラー[第3ヴァイオリン]*



©Jonas Sacks

Rachel Podger [Violin] ♥

『バロック・ヴァイオリンのガット弦の豊かな鳴りと木質の十分な香りが漂うその響きとポッジャーの懐の深い表現によって、次第に内側から感動が蓄積され飽和点に達していく(草野次郎)』
(レコード芸術/2005年1月号)

『図抜けた技術はもちろん、その中でも音楽を歪めず自在に羽ばたく感性の喜びを響かせる(山野雄大)』
(音楽の友/2004年11月号)

『ヴァイオリンの弱音の美しさ、ソノリテの見事なコントロールは賞賛に値する。まさしく心技一体、しなやかな音楽性とチャーミングな人柄を感じさせるポッジャーの演奏を大いに堪能した(那須田 務 2004年11月13日 すみだトリフォニーホール)』
(音楽の友/2005年1月号)

レイチェル・ポッジャー [ヴァイオリン]

英国生まれ。ドイツのルドルフ・シュタイナー・スクールを経て、英国ギルドホール音楽演劇学校へ進学、バロック・ヴァイオリンをデイヴィッド・タケノ、ミカエラ・コンパティに師事。1997年トレヴァー・ピノックが指揮するイングリッシュ・コンサートのコンサートミストレスを務め、2004年エイジ・オブ・エンライトメントのゲスト・ディレクターに就任。07年プロムスへ登場。バッハ等多くのCDが世界的なヒットを記録。ギルドホール音楽演劇学校とデンマーク王立音楽院の客員教授、英国王立音楽院名誉会員、ウェールズ王立音楽演劇大学講師。



バッハ：
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&
パルティータ I

東京エムプラスOCCS12198
¥2,800(税込)
(1998年~1999年録音)



バッハ：
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&
パルティータ II

東京エムプラスOCCS14498
¥2,800(税込)
(1998年~1999年録音)

『最も幸せなやりかたで、古楽演奏の論理と倫理を、持って生まれた感性の豊かさと自然に結びつけ得た芸術家のたまたまいがある(濱田滋郎)』
(レコード芸術/2000年1月号)



バッハ：
ヴァイオリン協奏曲集
レイチェル・ポッジャー &
プレコン・バロック

東京エムプラスCCSSA30910
オープン価格(2010年録音)

『全パートが躍動しながら対話のボールを一直球も変化球も変幻自在に織り交ぜながら一投げ交わし、その愉悦感とは類がない(矢澤孝樹/音楽評論)』
(レコード芸術/2010年11月号)



©Seiichi Uozumi

Diego Ares [Cembalo] ♣

『チェンバロが復興した20世紀初頭から今日までの間に、4人の偉大なチェンバリストがいる。ワルダ・ランドフスカ、イゴール・キブニス、グスタフ・レオンハルト、そして、ディエゴ・アレスだ』

(ジョエル・カツマン/チェンバロ製作家)

ディエゴ・アレス [チェンバロ]

スペイン生まれ。ピアノをアリス・フルゲリオニスとアルドーナ・ドヴァリョーナに学び、1997年ビーゴ国際ピアノ・コンクール第1位、1998年パリ・ニコライ・ルービンシュタイン国際ピアノ・コンクール第1位各受賞。後者は15歳の快挙であった。1998年よりチェンバロを始め、2001年オランダのハーグ王立音楽院へ進学してジャック・オッホ、リチャード・エガに、2004年からはスイスのパーゼルス・スコラ・カントールムでイェルク・アンドレス、ベトヒャー、イエスパー・クリステンセンに師事。2009年ソレルの作品集を発表。



レコード芸術2010年4月号特選盤

ソレル：
チェンバロのための作品集

バン・クラシックスPC10201
(輸入元：マーキュリー)
¥2,940(税込)
(2009年録音)

Brecon Baroque [Ensemble] ★

『音符ひとつひとつの純粋なたたずまいはもちろん、天上のような美しさを暖徐楽章に秘めながら、機知にとんだテンポの流れが実に爽快な味わいを生んでいた』(ガーディアン紙/2011年6月13日)

ブレコン・バロック [アンサンブル]

2007年英国ウェールズ南部ブレコン・ピンス国立公園北端の観光地ブレコンへ創設されたミュージック・フェスティバルのレジデント・アンサンブルとして発足する。メンバーは芸術監督のレイチェル・ポッジャーがヨーロッパの一流古楽団体から選抜し、ヨハン・セバスティアン・バッハとその時代の音楽を専門とする。当初は音楽祭の出演に活動を限定していたが、2010年チャンネル・クラシックスへ録音したバッハのヴァイオリン協奏曲集が記録的な売行きを見せ、同年12月ウィグモアホールで遂にロンドン・デビューを果たした。

メンバー

- レイチェル・ポッジャー [ヴァイオリン・指揮]
- ボヤン・チチッチ [ヴァイオリン]
- ヨハネス・プラムソラー [ヴァイオリン]
- ジェーン・ロジャース [ヴィオラ]
- アリソン・マクギリヴレイ [チェロ]
- ヤン・スベンサー [ヴィオローネ]
- マルチン・スフィオントケヴィッチ [チェンバロ]



©Channel Classics

Alison McGillivray [Cello] ◆

アリソン・マクギリヴレイ [チェロ]

グラスゴーとロンドンでバロック・チェロとヴィオラ・ダ・ガンバを学ぶ。アカデミー・オブ・エンシェント・ミュージックとイングリッシュ・コンサートのソロ奏者として長年活躍、スコットランド王立音楽演劇アカデミーで指導にも当たる。バッハの無伴奏作品の解釈に定評があり、各誌の評価はきわめて高い。

Marcin Świątkiewicz [Cembalo] ♠

マルチン・スフィオントケヴィッチ [チェンバロ]

ポーランド生まれ。カトヴィツェ音楽アカデミーで鍵盤楽器、即興、作曲を学び、ハーグ王立音楽院へ進学してチェンバロをジャック・オッホ等に師事。レイチェル・ポッジャー、アンドルー・バロット、ヤープ・シュレーダー等古楽界のリーダーと共演を重ねるほか、自身創設したハーグ・ホーフムジック合奏団でも活発な活動を行っている。

2012.2.18[土]			全2日間 通し券	2/18 通し券	2/19 通し券	マイ チョイス券	1回券
I	コンサートI [ソロ]	大ホール [全席指定] 11:00開演/10:30開場	○	○			¥3,000
II	コンサートII [ソロ] トリフォニーホール《ゴルトベルク変奏曲》2012	小ホール [全席指定] 13:30開演/13:00開場	△*	○			¥3,000
III	コンサートIII [ソロ]	大ホール [全席指定] 15:30開演/15:00開場	○	○			¥3,000
IV	コンサートIV [コンチェルト]	大ホール [全席指定] 18:30開演/18:00開場	○	○			¥3,000
2012.2.19[日]							
V	コンサートV [ソロ]	大ホール [全席指定] 11:00開演/10:30開場	○		○		¥3,000
VI	コンサートVI [ソロ] トリフォニーホール《ゴルトベルク変奏曲》2012	小ホール [全席指定] 13:30開演/13:00開場	△*		○		¥3,000
VII	コンサートVII [コンチェルト]	大ホール [全席指定] 15:30開演/15:00開場	○		○		¥3,000
一般料金			¥14,400 (1回券定価の20%引き)	¥10,800 (定価の10%引き)	¥8,100 (定価の10%引き)	¥8,100~ (定価の10%引き)	各¥3,000
トリフォニークラブ会員料金 (チケット購入時に同時入会申込可)			¥9,900 (1回券定価の45%引き)	¥8,400 (定価の30%引き)	¥6,300 (定価の30%引き)	¥7,200~ (定価の20%引き)	各¥2,700 (定価の10%引き)

全7公演からチケット3枚以上を
同時にご予約ください(同一公演でも可)

会員は、全2日間通し券[会員¥9,900+年会費¥2,500]でも、一般より¥2,000もおトク!

ホール友の会「トリフォニークラブ」会員募集中!

入会金無料、年会費2,500円 特典多数有り!! (チケット購入と同時に入会申込可) 詳細は <http://www.triphony.com> へ!

主催・企画 ● すみだトリフォニーホール 招聘制作 ● 藍インターナショナル 協力 ● 東京エムプラス/マーキュリー

★10月23日(日)一般販売

前売り(1回券のみ): e+(イープラス)..... <http://eplus.jp>

チケットぴあ(Pコード:150-314) 0570-02-9999

ローソンチケット(Lコード:L35088) .. 0570-000-407

東京文化会館チケットサービス ... 03-5685-0650

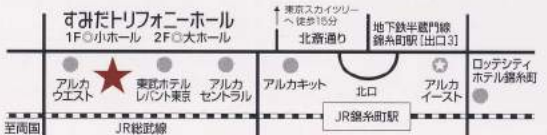


平成23年度 優れた劇場・音楽堂からの芸術祭推薦賞

トリフォニーホールの託児サービス。ご予約・お問合せ:0120-500-315

(株)小学館集英社プロダクション 総合保育サービスのHAS(ハズ)

- 受付時間:月~金(祝日除く) 10:00~17:00
- 料金:生後6ヶ月~1歳:¥3,000/2歳以上:¥2,000



ご予約・お問合せ:トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

*都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。*未就学児のご入場はご遠慮下さい。

《すみだトリフォニーホール》公式twitter! [@TriphonyHall](https://twitter.com/TriphonyHall)

すみだトリフォニーホール

バロック・ヴァイオリンの天女 レイチェル・ポツジャー

CHANNEL CLASSICS

公演曲目収録

バロック・ヴァイオリンの天女とその朋友たちが描き出す極上のパッサの世界。



J.S.バハ:ヴァイオリン協奏曲集
ヴァイオリン協奏曲1短調 BWV 1041 / 木長調 BWV 1042 / ト短調 BWV.1056 / イ長調 BWV.1055
プレコン・バロック(ピリオド・アンサンブル)
CCSSA 30910

公演曲目収録

ポツジャーの記念碑的名演奏。伝説はここから始まった!



Vol.1 OCCS 12198※ Vol.2 OCCS 14498※

J.S.バハ:無伴奏ヴァイオリン
ソナタ&パルティータ Vol.1 ~ Vol.2



モーツァルト:ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲変木長調 k.364
CCSSA 29309



モーツァルト:
ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.7&8(完結)
CCSSA 28109 (2SACD's)

New 近日発売

ポツジャーとロジャースのデュオ。それは天才たちの友情の証し——。



モーツァルト&ミハエル・ハイドン
ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲集
レイチェル・ポツジャー(ヴァイオリン)
ジャン・ロジャース(ヴィオラ)
CCSSA 32411